

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：林業振興費

事業名 【新】森林サービス産業推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 森林活用推進課 森林サービス産業支援係 電話番号：058-272-8472

E-mail：c11513@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,729 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	5,729	0	0	0	0	0	0	0	5,729
決定額	5,729	2,864	0	0	0	0	0	0	2,865

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

自然を活かした野外活動等への注目が集まっているが、山村地域ではニーズに対応できる施設や体験メニューが不十分など、収益を生む構造にない。

森林空間を多様な分野で活用することで、山村地域に新たな雇用と収入機会を生み出す森林サービス産業の育成に取り組む必要がある。

このため、（仮称）森林サービス産業推進協議会と県との連携により、森林サービス産業の育成と普及を図る。

(2) 事業内容

① 県普及促進費 1,591千円

人材育成のため専門研修等の開催

事業化等支援のため事業者に専門家を派遣

② 協議会負担金 4,138千円

総会や幹事会等の開催

広報活動

会員交流会や異業種交流会の開催

(3) 県負担・補助率の考え方

第4期森林づくり基本計画に基づく事業であり、森林サービス産業を育成するため県が実施することは妥当。「(仮称)森林サービス産業推進協議会」は県負担金と会員会費により運営。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	968	研修会講師謝礼等
旅費	249	講師等の費用弁償
需用費	72	消耗品：64 会議費：8
役務費	17	通信運搬費
使用料	285	会場借上料
負担金	4,138	協議会県負担金
合計	5,729	

決定額の考え方

財源については、デジタル田園都市国家構想交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第4期岐阜県森林づくり基本計画

第3 森林の新たな価値の創造と山村地域の振興

1 森林空間等を活用した森林サービス産業の育成による山村振興

(2) 国・他県の状況

国：森林サービス産業（健康経営分野）モデル事業を実施

(R3年度：7 地域支援、R4年度：5 地域支援)

(3) 後年度の財政負担

森林サービス産業の育成には、協議会と県が連携し活動をしていく必要があり、継続した県財政負担が必要。

(4) 事業主体及びその妥当性

森林空間の活用促進により山村振興を目指すものであり、県が実施すべきものである。

また、森林空間の活用促進には、企業・団体等の様々な知見を活用する必要があり、第4期岐阜県森林づくり基本計画において協議会の設置について明記されていることから、県が設置・運営を行うことは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

（仮称）森林サービス産業推進協議会の活動により森林サービス産業を育成し、山村地域に新たな雇用と収入機会を生み出す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①森林サービス産業起業者数（累計）	0			3	20	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和5年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	新型コロナウイルス感染症やライフスタイルの変化により、森林空間の活用に対するニーズが高まっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 新型コロナウイルス感染症の影響等で、自然を生かした活動等に注目が集まるも、山村地域では第一次産業を中心に産業の停滞や若者の流出が続いており、都市部のニーズに対応できる施設や体験メニュー等を持たず、収益を生む構造が構築されていない。森林空間等の活用により、山村地域に新たな雇用と収入機会を生み出す森林サービス産業の振興が必要。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 第4期岐阜県森林づくり基本計画の目標である「森林サービス産業起業者数」の達成のため、人材育成や専門家による事業化支援、多様な主体との連携を深めるため会員交流会や、ビジネスマッチングに向けた異業種交流会を行う。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】